

# 平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路緑化事業			会計	款	項目	大事	小事	
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		01	03	02	03	02	58
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課	道路建設課				
				主管課長	石井 菊次				

## 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	良好な道路空間を形成し、市民に憩いを与える。
事業内容	「都心から一番近い森のまち」に相応しい道路空間を形成し、市民の満足度の向上並びに他地域住民へのPRを図る。			
事業開始から現在までの状況変化	平成24年度から平和台1丁目に街路樹植栽から事業を開始し、平成28年度は平和台2丁目地先に街路樹としてハナミズキ29本を植栽した。平成29年度も引き続き南流山、流山セントラルパーク駅西側、平和台5丁目の3箇所の整備を予定している。			

## 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		植樹本数	0	0	29	本	↑↑↑
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						平成28年度は、平和台2丁目にハナミズキ29本の植栽を行い、市民満足度を向上させた。平成29年度も市内3カ所の植栽を予定しており、更なる市民満足度の向上を図る。
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				9,684,300			
事業費(b)(円)				7,624,800			
うち一般財源				7,624,800			
職員給与費(c)(円)				2,059,500			
人役・職員(人)				0.30			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	・街路樹の設置に当たり、埋設管調査やルートを選定において、最適な選択を行う。	取組の課題	・道路景観上による街路樹植栽計画と沿線住民の意見調整が課題である。
今年度(H28)に実施した取組	・平和台2丁目の街路樹設置工事において、事前調査、事前説明を丁寧に行い、29本のハナミズキを植栽した。	今後の改善計画	・周辺の緑比率も考慮した、植栽計画が必要。